

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 岡山大建工業株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒702-8045 岡山県岡山市南区海岸通二丁目5番8号
----	---------------------------	----	--

本票作成 部署名：設備管理部 原動課

主たる業種 分類コード 12 業種名：木材・木製品製造業（家具を除く）

事業の概要 事業内容：木質繊維板、鉱物質繊維板、火山性ガラス質複層板  
従業員数：300名

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山大建工業株式会社	岡山県岡山市南区海岸通二丁目5番8号

特定事業者の該当要件  ①燃料等原油換算1,500kℓ以上  ②バス・トラック100台、タクシー250台以上  ③CO<sub>2</sub>換算3,000t以上  
(●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25 )年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	77,277 t CO <sub>2</sub>	83,325 t CO <sub>2</sub>	73,413 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25 )年度排出量
	①	岡山大建工業株式会社	83,325 t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 22 年度	～	平成 26 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 25 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 6.0 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産面積(m <sup>2</sup> )	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 25 ) 年度	目標年度
		2.285 kg CO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	2.422 kgCO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	2.171 kgCO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

弊社は、エネルギー起源のCO<sub>2</sub>排出量削減を継続的に取組んでいますが、使用エネルギーの半数を占める電気の温室効果ガス係数が基準年度よりも大幅に上がった為、原単位の悪化を食い止めることは出来ませんでした。

**【推進体制】**

本事業所はエネルギー起源の温室効果ガスを主に排出しており、エネルギー管理統括者の強い指導の下に排出量の削減を推進しています。  
 また、毎月エネルギー管理月報を課長以上に回覧し、エネルギー消費設備の維持、管理、更新、新設等の効率的運転方法の見直しを行っている。  
 毎年、省エネルギー月間である2月に合わせ、省エネルギー提案を全社員から募集し有効な案件を実施しながら、全社員一丸となって温室効果ガス排出量削減に取り組んでいます。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山大建工業株式会社	(平成25年度実施分) ボイラー燃焼装置の更新(燃料転換 重油→都市ガス)×1缶 空調機(エアコンディショナー)省エネタイプに更新 (今後実施予定分) 都市ガスボイラー1缶を木質チップボイラーに更新

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	有	広島県にある他社の社有林の間伐材を原料化し、利用した。

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--